

未来キッズ夢の共演ステージ

「神戸少年少女合唱団」と「スーパーキッズオーケストラ」のジョイント

主催	加古川市民会館〔指定管理者(株)ケイミックスパブリックビジネス〕
日時	令和5年2月26日(日) 午後2時開講
場所	加古川市民会館 中ホール
内容	<p>コロナ禍、未来を担う素晴らしい子供たちの活躍の場が失われています。子供たちの「今しかない」時間を輝かせたいとの思いから新たなステージを企画しました。市民会館50周年の企画として、また兵庫県を代表する未来キッズ応援企画として、神戸少年少女合唱団(ミュージカル神戸“Alice”)とスーパーキッズ・オーケストラによる夢の共演によるステージを開催します。</p> <p>第一部：合唱・ミュージカルで活躍する神戸少年少女合唱団(ミュージカル神戸“Alice”)によるミュージカル「100万回生きたねこ」 第二部：「スーパーキッズ・オーケストラ」による弦楽コンサート 第三部：神戸少年少女合唱団とスーパーキッズ・オーケストラの合同ステージの三部構成。本番に向けて子供たちの練習もスタートしました。</p> <p>未来キッズがお届けする夢と希望のステージに多数のご来場をお待ちしております</p> <p>(<u>初めて</u> ・ 恒例 ・ ●回目)</p>
対象(参加者)	どなたでも 4歳以上は有料
定員	950名(中ホール)
参加費	一般:2,000円(友の会:1,800円) 高校生以下:1,500円 親子ペア券:3,000円
申込先・方法	加古川市民会館(オンライン、電話、窓口) プレイガイド:チケットぴあ ローソンチケット 加古川総合文化センター
目的・背景 その他	佐渡裕氏プロデュースの高校生以下のスーパーキッズオーケストラ…全国で単独演奏会を開催しているが、今後活動の幅を拓ける為の活動の場として、今回のオーケストラ以外の子供主役の音楽団体とのジョイント企画をそのスタートと位置づけて頂いた。
市ホームページ	・ 掲載しない
広報かがわ	12月号に掲載 ・ 2月号に掲載予定

【概要】

- ・タイトル 未来キッズ夢の共演
「神戸少年少女合唱団(ミュージカル神戸“Alice”)×「スーパーキッズ・オーケストラ」
- ・日時 2023年2月26日(日)
開演:14時 (開場 13:30)
- ・場所 加古川市民会館中ホール
- ・入場料 一般 2000円(税込) 友の会 1800円(税込)
高校生以下 1500円(税込) 親子ペア 3000円(税込)
- ・プログラム
第一部 ミュージカル「100万回生きたねこ」原作:佐野洋子(講談社刊)
by ミュージカル神戸“Alice”
第二部 弦楽コンサート
モリコーネ ニュー・シネマ・パラダイス
グリーク組曲「ホルベアの時代より」から
by スーパーキッズ・オーケストラ
第三部 合同ステージ
山本直純メドレー
by 神戸少年少女合唱団&スーパーキッズ・オーケストラ
- ・出演 ミュージカル・合唱 神戸少年少女合唱団(ミュージカル神戸“Alice”)
弦楽オーケストラ スーパーキッズ・オーケストラ
指揮 加藤完二(第二部・第三部)
- ・主催 加古川市民会館(指定管理者:㈱ケイミックスパブリックビジネス)
- ・企画制作 トールツリー
- ・協賛 eBook リーブル ㈱Office Hassel

チラシビジュアル



【プロフィール】

♪神戸少年少女合唱団(ミュージカル神戸“Alice”)♪

1992年、音楽活動によって子どもたちの豊かな心と感性を育てるために創立。ミュージカル神戸“Alice”を併設、今年で30周年を迎える。

ジャズダンスや演技などのレッスンを取り入れ、「歌って踊る合唱団」として活動。毎年、合唱とミュージカルのジョイントコンサートを開催、「サウンド・オブ・ミュージック」「レ・ミゼラブル」をはじめ、多くの創作ミュージカルを発表。

オペラでは、関西二期会等の「ヘンゼルとグレーテル」「子どもと魔法」「カルメン」「小さな煙突掃除屋」「道化師」「うぐいす姫」「魔笛」「フィガロの結婚」などに出演。

また、バッハ「マタイ受難曲」など多くの演奏会に出演するほか、小中学校の音楽教材(演奏映像)の制作にも取り組んでいる。

♪スーパーキッズ・オーケストラ♪

兵庫県立芸術文化センターのソフト先行事業として2003年より活動を開始。高い演奏技術を持つ全国の小学生から高校生までの弦楽器に取り組む子供たちをオーディションにより選抜し、当センター芸術監督の佐渡裕の指揮・指導により、様々な活動を展開している。毎年8月末の芸術文化センターKOBELCO大ホールでの成果発表演奏会のほか、県内市町と連携したミュージック・キャンプ、各種イベントやテレビ番組への出演をはじめ、東日本大震災や熊本地震などの大規模災害の被災地において心の復興を願う演奏会「こころのビタミンプロジェクト」を実施するなど、その活動は多岐に渡っており、各地で奏でられるクオリティの高い演奏と純粋な音楽で、全国より注目を集めている。17年11月「第2回貝原俊民美しい兵庫づくり賞」、19年1月「2018年関西元気文化圏賞ニューパワー賞」受賞。

<https://www.facebook.com/superkidsorchestra>

加藤完二

京都出身。大阪音楽大学器楽専攻科卒業。ヴァイオリンを東儀幸、尾島綾子各氏に師事。在学中より辻井清幸氏のすすめで指揮の手ほどきを受け、卒業後、松尾昌美氏に師事。

大阪音楽大学のオペラを指揮したのを皮切りに各地方のオーケストラやオペラ団体を指揮する。関西二期会や関西歌劇団において、朝比奈隆、小泉和裕、手塚幸紀氏等らのアシスタントコンダクターを務め研鑽を積む。ルーマニアで行なわれた「第2回ディヌ・ニコレスク国際指揮者コンクール」において入賞、審査員特別賞を受賞。翌年兵庫県新進芸術家奨励賞、伊丹市芸術家協会新人賞をそれぞれ受賞。現在、伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団常任指揮者、京都市少年合唱団音楽監督、大阪音楽大学非常勤講師、同志社女子大学非常勤講師。2020年4月、アマービレフィルハーモニー管弦楽団の指揮者に就任。